

木造建築と3次元加工技術

日本の中大規模木造建築や木材利用を牽引する企業からゲストをお招きし、最新の木造建築に関する取り組みをご紹介します。第6回は、「木造建築と3次元加工」をテーマに、各社の取り組み事例から学びながら、木造建築、木材利用、サーキュラーエコノミーの視点から議論を深めます。

2024年5月13日(月) 15:00 - 17:00
第一部 講演 / 第二部 パネルディスカッション

—登壇者のご紹介—



牛場 正人

株式会社鈴木 代表取締役社長 鈴木CLT R&D ラボ理事長

大手ゼネコンに勤務後、2019年より現職、2022年よりCLT R&Dラボ理事長に就任。CLT製造に関する機械設備（ラミナー製材、マザーボード製造、パネルプレカット、木質系建築CAD等）をワンストップで販売。



大西 功起

株式会社アーティストリー 営業開発部 部長

名古屋芸術大学卒業後、家具メーカーの柏木工株式会社勤務。2015年にアーティストリーへ入社。5軸CNCオペレーターを経て、職人技術とデジタルを組み合わせる【3D木工】の技術を普及するために2019年に新規営業職へ移り、現在に至る。プロサウナーとしてもサウナの設計製作から催事やイベントの企画で活躍中。



田中 翔貴

株式会社REMARE CPO

1994年神戸生まれ多拠点育ち。商空間制作会社勤務を経て、VUILD株式会社に参画しデジタルファブリケーションツール（CNCルーター）を日本全国の木材関連事業者や教育機関等に導入支援し、2023年より現職。一級建築士。



海老澤 渉

株式会社三菱地所設計 R&D推進部 木質建築ラボCE 鈴木CLT R&D ラボCE 広島大学 客員准教授

2007年三菱地所設計入社。2016年三菱地所CLTユニット（現関連事業推進部木造木質事業推進室）設立、2020年MEC Industry設立。2022年三菱地所設計R&D推進部内に木質建築ラボを設立し、自社グループや社外との連携を通じて木造木質化事業を推進中。2024年からは広島大学にて教育・研究活動を開始。



坂口 大史

日本福祉大学 建築バリアフリー専修准教授 鈴木CLT R&D ラボ所長

中大規模木造建築設計計画、フィンランドの中高層木造建築、木質化による創造性や心理・身体的効果等について研究。森と都市の連関による持続可能な社会の構築に向けて、教育・研究・設計活動に奮闘中。

